

きりんぐみだより

H29. 11月

社会福祉法人 尚徳福祉会 生麦保育園



肌寒い季節になりました。日中の温かい時間には、近くの公園に図鑑を持って散歩に出掛けています。ドングリの形の違いや、落ち葉を拾いながら、なんという名前か？など調べている子どもたちです。今月は、岸谷公園への園外保育もあります。手洗いうがいをしっかりし、体調を崩さないようにしていきたいと思います。



楽しかったバス遠足

朝から満面の笑みを浮かべてウキウキ気分で登園してきた子どもたち。その笑顔に雨雲もどこへやら・・・江の島は、晴れてくれました。大きな観光バスに乗ってマイクを回し自己紹介や水族館クイズをして盛り上がるなか、あっという間に到着。大きな水槽で泳ぐサメやエイのお出迎え、「わあ～すごい」「こっち来た」と感激する子どもたち！イルカショーでは、大ジャンプをするイルカに大歓声！大喜びでした。でも一番の楽しみは、ランチタイム。保護者の方々が作ってくださったお弁当！とっても嬉しそうに「見てみて！」と可愛いお弁当を見せてくれました。

愛情いっぱいのお弁当や遠足の準備等ご協力いただきありがとうございました。子どもたちの中に楽しい思い出がまた一つ増えました。

秋の園外保育

11月2日木曜日岸谷公園に行きます。

持ち物・・・肩から掛けられる水筒

(自分で飲む事が出来るもの)

*お弁当は、園で用意します。

詳細は、貼り紙にてお知らせします。



けむり体験

火事の避難訓練のとき、「話をすると煙が喉に入り火傷をします、口元に手をやり避難しましょう。」と子どもたちに伝えていますが、中にはお喋りをしてしまう子もいます。今回の体験は、改めて煙の中を歩く事で「口を押さえる約束を守らないといけないね。」と子どもたちも言っていました。良い体験が出来ました。



お楽しみ会準備

きりん組の子どもたちは、海の生き物が大好きでいつも図鑑を見たり、絵を描いたりしているので、おたのしみ会で浦島太郎の劇に決まりました。役は、子どもたちで、自分がやりたい役に手を上げて決めました。セリフも子どもたちが自分で言いやすい様に考えたりもしました。水族館で見たタコの動きを劇に取り入れ踊ってみたり・・・昔話にある浦島太郎ではなく、きりん組の子どもたちが考えたオリジナル作品になっています。後1か月ですが楽しく進めて行けたら良いなと思います。